



2026年5月8日

各位

会社名 ダイトウボウ株式会社  
代表者名 取締役社長執行役員CEO 山内 一裕  
(コード: 3202 東証スタンダード・名証プレミア)  
問合せ先 理事 経営管理本部 竹下 強  
ディスクロージャー推進部長  
(TEL 03-6262-6565)

### 業績予想と実績との差異に関するお知らせ

2026年3月期通期(2025年4月1日~2026年3月31日)の連結の業績予想と実績との差異が生じたので、下記の通りお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 業績予想と実績との差異

##### (1) 2026年3月期通期連結業績予想と実績との差異

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	4,600	370	160	100	3.33
今回実績 (B)	4,012	310	116	90	3.03
増減額 (B-A)	△587	△59	△43	△9	
増減率 (%)	△12.8	△16.1	△27.5	△9.2	
前期実績 (2025年3月期)	4,106	315	121	54	1.83

##### (2) 差異の理由

売上高において、商業施設事業は堅調に推移したものの、ヘルスケア事業において記録的な猛暑が長引いたことや冬場に市況回復を見込んでいた健康ビジネス部門の受注が不振であったことに加え、せんい事業で受注見込分の納期が来期へずれ込んだことが響き、売上高は業績予想を5億87百万円下回りました。

損益面では、粗利率の改善および販売管理費の削減があったものの、売上高の計画比未達が大きかったため、営業利益は業績予想を下回りました。経常利益は支払利息において実績金利が保守的に想定していた金利を下回ったことや保有株式の受取配当金の増加もあり計画未達幅が縮小しました。

これに、法人税等の負担が予想を下回った結果、親会社株主に帰属する当期純利益は、業績予想を9百万円下回るに留まりました。

以上